

社協だより

2014
APR

73号

基本目標：

「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」



第37回雫石町社会福祉大会開催！



もくじ

- ◆平成25年度第37回雫石町社会福祉大会… 2～3P
- ◆平成25年度歳末助け合い募金運動結果報告 4～5P
- ◆社協トピックス…………… 6P
- ◆西山保育園だよりVol.11 …… 7P
- ◆お知らせ…………… 8P

表紙写真：2月8日に開催された社会福祉大会の様子です。詳しくは、2P～3Pをご覧ください。

写真の説明

- ①「大会長より表彰を受ける受彰者」
- ②「それぞれの立場から豪雨災害について報告するパネラーの方々」
- ③「今がチャンスと語る、根田氏（記念講演）」
- ④「ボランティアの活躍を称える参加者」

社協だより

第37回雫石町社会福祉大会

つながる力、支え合う地域社会をめざして、一人ひとりが町の守り手

2月8日(土) 町総合福祉センターにて、第37回雫石町社会福祉大会を開催し、約250人の参加者が会場に集まり、式典が行われました。

式典終了後、「災害時の要援護者への地域支援体制づくり」ということが人々を支援できるということと「終わりの始まり」と題しての記念講演ならびに、「つながる力、支え合う未来」8・9豪雨災害で見た課題・そしてこれから」というテーマの下、パネルディスカッションが行われました。その一部を紹介します。

記念講演

岩手県社会福祉協議会
地域福祉企画部長

根田 秋雄 氏



平成23年3月11日に発生した東日本大震災や今回の大雨豪雨災害を始め、多くの方々が被災し、被害を受けて

いる中で、各地域を見守る民生委員児童委員の方々にも、被害を被っているケースが増えているため、災害時の民生委員児童委員の対応について、考える時期に入っています。

現在、災害対策基本法の改正により、災害時の避難行動要支援者名簿の作成などが求められています。(避難行動要支援者とは、災害から自らを守るため安全な場所へ避難する等の災害時の行動をとるのに支援を要する人をいい、一般的に高齢者・障がい者・外国人・乳幼児・妊産婦等があげられている。)今回のような大規模な災害になると、民生委員児童委員だけでは、情報を把握することが困難になります。そのため、各地域全体で情報を把握していくことが必要となります。

全国の平均から、民生委員児童委員の約8割が60歳以上の高齢者、その内約6割が女性となっています。民生委員の負担を軽減し、地域を守っていくためにも、補佐

役として動いてくれる協力員のようの方々をサポートを得て、地域全体で支援していく体制を作ることが大切になります。

パネルディスカッション

「①支える手と手」

中島民生委員児童委員

上中屋敷 俊彦 氏



災害発生時、目にしたのは、自宅の中に混入した大量の砂や泥でした。地域河川も同様の状態となっており、二次災害の危険性があつたため自宅の復旧を後回しにし、仲間とともに、自家用重機で河川の復旧にあたりました。ボランティアの活躍はテレビを見て知っていたが、自分よりも、被害の多い世帯があると思うとなかなか頼むことはできませんでした。

今回、コミュニティ組織内でも、役員の多くが被害を受け、手を取り合うことが困難であつたため、

地域全体で支え合う体制を築くことが必要だと思いました。

「②寄り添う手と手」

八区自治会長

茅橋 昭男 氏



八区行政区は、豪雨災害の被害がなく、コミュニティ内でボランティアを募集し、活動に参加しました。その際に、県内外のボランティアのパワーに深く感動しました。また、コミュニティとして地区センターを「ピースポート災害ボランティアセンター」に貸出、後方支援を行った際、「ピースポート」の使用マナーの良さにも、感動を覚えました。新たな課題が発生した際にも、皆様に寄り添っていきいたいと思います。

「③繋がる手と手」

一般社団法人ピースポート

災害ボランティアセンター



鈴木 省一 氏
3.11東日本大震災発災時から、災害ボランティア活動にあたり、多くの仲間と繋がることのできたと思います

雫石町社会福祉大会会長表彰

《社会福祉事業功労者 四名》

佐々木 正志 氏 (上町三)



長きにわたる、町老人クラブ連合会会長ならびに町社会福祉協議会理事として福祉の増進に努めた功績。

櫻田 牧子 氏 (西根谷地)



13年の長きにわたり町民生委員児童委員として、地域住民の福祉の増進に努めた功績。

渡辺 敦子 氏 (網張)



「子育て支援ボランティアの会」設立当初から、地域福祉に貢献された功績。

晴山 ミツ子 氏 (和野)



ふれあいサロン(和野)設立当初から、サロンの運営等にあり、地域福祉の向上に努めた功績。

雫石町社会福祉大会褒賞

《在宅介護功労者 8名》

多年にわたり、献身的な介護を行い、在宅福祉の大切さを身をもって示した功績。

金澤 テツ 氏 (片子沢)



山津田 美加子 氏 (安栖)



横欠 恵美子 氏 (横欠)



赤坂 シズミ 氏 (晴山)



十二林 雄三 氏 (八丁野)



佐藤 久美子 氏 (板橋)



目移 三雄 氏 (上野沢)



笹田 久美子 氏 (七区)



雫石町社会福祉大会感謝状

《1団体・2名》

北光コンサル株式会社
代表取締役 岩持 静雄 氏



雫石町福祉基金に多額の寄付をされた功績。

肥田 浩 氏



8・9豪雨災害時、復興ボランティアのまとめ役や行政等関係機関との交渉役を始め、多方面において活躍された功績。

石杜 晃紀 氏



3・11東日本大震災で被災後、雫石町へ移住し、沿岸被災者で結成されたサロン「やまなみ会」を設立し、運営に尽力。8・9豪雨災害時には、ボランティア活動に自ら参加し、災害ボランティアセンターの後方支援として物資の提供など、多方面に渡り活躍された功績。

社協だより

***** 平成25年度大口募金ご寄付の方々 *****

(平成26年1月30日現在)

【50,000円】

青湖苑カルチャー発表会

実行委員会

【30,000円】

雫石医科歯科会

【22,400円】

雫石町ゲートボール協会

【20,000円】

在京雫石町友会

第9回すてきな作業所のチャリティー

バザー実行委員会

【13,140円】

雫石町立西根小学校児童会

【10,000円】

有限会社中孫商店

有限会社吉田塗装工業

盛岡セイコー工業株式会社

松ぼっくり

北光コンサル株式会社

北栄調査設計株式会社

沼田歯科クリニック

新日本設計株式会社

株式会社興和電設

株式会社吉田測量設計

株式会社ビルド遠藤

株式会社中村建設

株式会社昭和土木設計

株式会社しずくいし

株式会社寿広

株式会社グリーン・ベネフィット

株式会社イクスル

介護老人保健施設

はーとぼーと雫石

岩手大崎電気株式会社

岩井建設株式会社

【9,104円】

雫石町立安庭小学校児童会

【5,000円】

東北体育施設株式会社

岩手建工株式会社

ホテル加賀助

仙建工業株式会社

新岩手農業協同組合雫石中央支所

雫石町シルバー人材センター

小岩井農牧(株)小岩井農場

小岩井乳業(株)小岩井工場

休暇村岩手網張温泉

株式会社リードコナン

株式会社プリンスホテル

株式会社東北工商

株式会社ケーエヌ工業

株式会社岩手開発測量設計

株式会社NIPPO

【3,000円】

伊藤建設株式会社

有限会社丸水工業

有限会社なかゆ食品

有限会社瀧沢重機建設

ホテル森の風鶯宿

長栄館

雫石タクシー(有)

株式会社北岩手電工

【2,000円】

株式会社富士電業社

株式会社橋市物産

株式会社三伸鋼機

オリジナル設計株式会社

【1,626円】

雫石砂利工業株式会社

平成25年度歳末助け合い募金運動結果

報告

(内 訳)

戸別募金

大口(企業)募金

歳末助け合いチャリティーショー益金

学校募金

職域募金

預金利息

寄付金実績額 3,456,901円

2,039,677円

449,400円

943,951円

22,244円

1,626円

3円

(内 訳)

歳末助け合い義援金配分金

歳末助け合い募金運動事務費

*差引残金 1,286,901円は、平成26年度の県・町の福祉活動資金に活用させていただきます。

配 分 額 2,170,000円

2,000,000円

170,000円

平成25年度歳末助け合い募金配分額

(平成26年1月31日現在)

対象項目	雫石地区	御所地区	西山地区	御明神地区	合 計	金 額	配分額
在宅重度障害(児)者	36	12	27	20	95	285,000	@3,000
認知症老人介護世帯	2	4	7	7	20	60,000	@3,000
生活困窮世帯	75	49	48	46	218	1,565,000	@5,000×人数+5000円(1世帯)
精神障害者団体	36世帯	21世帯	21世帯	17世帯	95世帯		30,000
福祉作業所かしの湯						30,000	
身体障害者福祉協会						30,000	
共同募金事務費						170,000	
計						2,170,000	

差引合計(次年度福祉活動費) 1,286,901円

総額

3,456,901円

町民皆様の心温まるご協力

ありがとうございました。

昨年十二月一日から、全国一斉に歳末助け合い募金運動が展開され、雫石町におきましても、町民皆様の深いご理解とご協力のもと、総額三百四十五万六千九百一円の募金額となりました。

皆様よりお寄せ頂いた募金は、長期間にわたり在宅で介護を必要とされる方や生活にお困りの方々等へ各地区民生委員児童委員さんを通じて、十二月末にお贈りいたしました。皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。

平成25年度雫石町歳末助け合い募金運動行政区募金一覧

(平成26年1月30日現在)

雫石地区(21行政区)			御所地区(14行政区)			西山地区(17行政区)			御明神地区(22行政区)		
行政区名	入金額	世帯数	行政区名	入金額	世帯数	行政区名	入金額	世帯数	行政区名	入金額	世帯数
高前田一区	43,525	72	鶯宿	32,309	91	網張	6,300	21	橋場	7,800	23
高前田二区	30,700	84	馬場・大村・男助	34,400	90	盆花	3,000	10	安栖	8,100	24
林	160,385	237	赤滝	22,100	52	極楽野	17,832	55	小赤沢	8,000	15
上町一・二	81,560	143	外瀬沢	10,480	18	五区	28,000	73	山津田	12,700	31
上町三	71,888	89	榊沢	28,500	57	六区	11,700	32	滝沢	16,700	27
中町一	30,000	100	矢用	11,700	39	七区	14,500	43	南	10,198	31
中町二・三	51,450	56	片子沢	37,800	88	八区	21,900	73	天瀬	11,400	36
下町一・二	71,304	53	天戸	38,836	93	野中	24,705	61	天川	9,800	30
下町三	74,214	66	安庭	28,200	94	小松	35,000	82	中南	9,600	32
下町四	35,600	75	籬野	25,200	58	林崎	59,350	152	中島	19,200	56
駅前	76,174	107	町場	6,900	19	篠崎	22,300	54	黒沢	14,000	32
長根	27,078	39	九十九沢	5,300	17	上西根	17,890	41	まがき	10,500	35
谷地	29,840	70	矢櫃	7,598	21	八丁野	16,250	48	下春木場	15,100	32
晴山	70,733	228	元御所	12,000	40	西根谷地	9,300	29	上春木場	22,500	53
中沼	21,000	64				上駒木野	10,400	24	和野	15,100	46
陽和郷	10,200	18				駒木野	35,910	64	横欠	20,002	37
板橋	33,734	61				葛根田	12,300	41	土橋	13,300	23
七ツ森・丸谷地	63,340	188							上和野	8,600	28
小岩井	6,000	20							上野沢	6,879	18
東町	82,220	187							岩持	5,400	18
黒沢川	56,423	135							谷地	11,000	20
計	1,127,368	2,092	計	301,323	777	計	346,637	903	計	264,349	672

総額 2,039,677円

4,444世帯

※個人に発行した領収書も含むため、行政区発行領収書と金額が異なる場合があります。

***** 行政区募金で二千元以上のご寄付を頂いた方々 *****

(敬称略)

【30,000円】

太田 司

【20,000円】

臨済寺

目時大堂

永昌寺

藤本達也

【10,000円】

廣養寺

平井正道

高橋洋品店

篠村 達雅

【8,000円】

中村喜代美

【5,137円】

太田 正男

【5,000円】

四ツ家正栄

横手 義美

細川 邦良

晴山 定雄

土樋 博志

諏訪 勉

篠村 五雅

佐々木利之

櫻田 自工

上野 泰輝

古館 康司

【4,123円】

川村 貢

【3,500円】

上澤田作実

【3,000円】

米澤ヨシ子

吉井 主税

安本 哲彦

山崎 正美

村上あさよ

南野 久米

堀合 宗甫

細川 正四郎

細川 行輝

古館 謙護

藤原 和夫

藤澤 金吾

深谷 詩子

廣瀬 幸男

中村 正

中村 隆夫

中島 勝記

堂前 新一

武田 長榮

高橋 一郎

杉村 祐一

佐々木整骨院

小林 タミ

小地澤真征

熊谷 望

川口 英敏

茅橋 聡

小田 信雄

伊藤 秀輝

安達 強

山本 勝

大和 定四

藤村 正彦

山本 善隆

瀬川 憲康

上野 宏

藤田 清一

【2,990円】

清水端文次郎

【2,300円】

柏木 哲

【2,014円】

横手 信行

【2,000円】

横手 清

山崎 茂

山口 淳光

谷地 富男

谷地アサ子

村田 春雄

村上 安弘

村上 直榮

向井 繁

南野 征子

三浦 市朗

細川 壽枝

藤原 恒子

沼田 溶子

沼田 雪雄

長坂ハツ工

中河原 照

中川真理子

徳田 勝夫

徳田 一士

千葉 幸作

高橋 勝三

杉村 俊雄

杉田 英紀

生内 信朗

下田 裕

篠村 幸一

佐々木貞一郎

佐々木克美

櫻田 章夫

櫻小路嗣男

上澤田稔雄

小山田和昭

大村 直榮

太田歯科技工所

上野 満

岩崎 千穂

五日市 泰

石塚 美通

田中 秀雄

高橋 洋二

細川 孝夫

岩持 實

沼田 廉一

中原 佳雄



笑顔いっぱい 元気いっぱい 西山つ子

西山保育園だより vol.11

子どもたちが生活する中で、自分で考え、自分でやってみようとすることは主体的に生きていく力の基礎を培ううえで重要とされています。チャレンジしようとする意欲や姿勢を十分に見守り、認めることで自信につながっていきます。

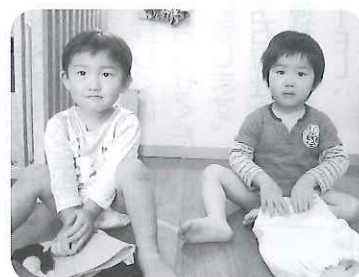
小さな目標を設定し、子どもとのペースに合わせながら、少しでもできたことを認めることで「やる気」が増していくのです。「認めてくれた」という経験と小さな積み重ねが次もチャレンジしてみようといった諦めない気持ちが育ちます。取り組んできた過程も大切に、意欲や豊かな心、人を思いやる気持ちなどを育み、子どもたちの気持ちに寄り添いながら保育をしていきます。



「大きくなるよ!」
～できるってうれしいね!～

「自分で!」と積極的に衣服の着脱をしたり、脱いだ服をたたんでいます。また、給食では意欲的にスプーンやフォークを持って食べることができるようになってきました。

子どもたちの頑張る姿に保育者も丁寧に関わりながら、「できた!」という満足感が味わえるように保育をしています。元気な声と笑顔があふれる子どもたちと共に成長できたらと思います。



ひとりできちゃんとたためるよ!



フォーク使えるよ!



食べるの上手でしょ!



食材のマークだよ!



何の食材言おうかなー...



あっ呼ばれた!?



「カレーの食材なーんだ?」
～カレーバスケットゲーム～

毎月、食育集会を行っています。そのなかで、カレーバスケットをしました。カレーに使用する食材のマークを子どもたちが身につけ、鬼になった子が食材名を言い、席を移動して椅子に座るゲームです。

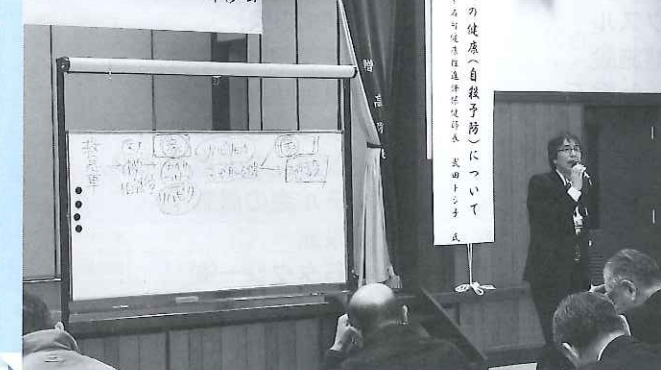
1つ椅子が足りないの、急いで席を探したり、「ここ空いてるよ!」と教え合いながら張り切っていました。

ゲーム遊びを通して友だちとの関わりを深めながら「おもしろい!」「もっとやりたい!」という気持ちを育てていきたいです。

社協トピックス

皆さんに知ってほしい福祉のご意見または福祉についてのご質問等ございましたら、右記連絡先までお寄せ下さい。町社協事務局 ☎ 692-2230

単位クラブリーダー研修会



「介護保険のポイントをわかりやすく説明する講師の岩崎氏」

学ぶ!健康のための知識
～町老連リーダー研修会開催～

2月20日(木)町総合福祉センターにて、平成25年度町老連単位クラブリーダー研修会が開催され、88名が参加しました。

当日は、「こころの健康(自殺予防)」についてと題して町健康推進課保健師長の武田トシ子氏と、「知って楽をする介護保険制度」と題して、はーとぽーと栗石主任介護支援専門員の岩崎裕平氏の2名の方に講義していただきました。参加された皆さんは、健康とはなにかを学び、終始真剣な表情を浮かべていました。



「雪かきには、コツがある!生徒たちと一緒に汗を流すボランティアの姿」

困った雪たち、とのけるぞ!!
～スノーバスターズ出動～

1月4日～2月22日の毎週土曜日延べ7日間、栗石中学校・栗石高校の生徒やボランティア有志の方々が集まり、町内の一人暮らし高齢者世帯等の玄関先の除雪や安否確認などの巡回訪問を行いました。

栗石町内でも、少子高齢化の影響から、お年寄りの方と一緒に生活をする機会が減っているため、この活動に参加した生徒にとつて訪問先の方々と交流は、貴重な経験となっているのが感じられるようでした。



「また、みんなで集まりましょうね!」

たまの息抜きも必要!
～在宅介護者の集い～

3月7日(金)町内在住の在宅で介護されている方を対象に、花巻市花巻温泉「千秋閣」にて、在宅介護者の集いを開催し、22名が参加しました。

当日は、参加者同士、日ごろの介護の悩みや経験を話し合うとともに、「下町かぶき組」の芝居を見る等、心身ともにリフレッシュできたようでした。参加者一同、明日からまた介護に励み、ふたたび皆で会つことを誓い、無事帰途につきました。

友愛ヘルパー（登録ヘルパー）を募集しています！！

町社会福祉協議会では、友愛ヘルパー（登録ヘルパー）を募集しています。

○資格

ヘルパー2級以上の資格を有し、普通運転免許のある方で、元気で明るい方。

※土日祝日を中心に働ける方ならなお可

○年齢

概ね55歳位までの方

○勤務時間

午前8時～午後5時30分の間で、1日あたり2～3時間程度週2～3日

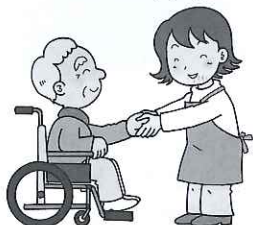
○給与（1時間当たり）

身体介護 1,200円
生活援助 1,000円
旅費1kmあたり20円

○募集人数

若干名

詳しくは、町社会福祉協議会指定訪問介護事業所まで、お問い合わせ下さい。
(担当：渡邊)



運転ボランティアを募集しています！！

公共交通機関の利用が困難で、介助を必要とする体の不自由な高齢者等の通院等を支援していただける福祉有償連送運転ボランティアアサポーターを募集します。

★募集人数

若干名

★活動時間

平日、日中4～5時間（通院利用者により、時間に変動があります。）

★活動日数

週2～3日程度

★年齢

68歳以下

★活動費

1日千円～3千円位

★その他

通院時の利用車両は、社会福祉協議会の車両を使用します。

詳しくは、左記連絡先までお問い合わせくださいますよう、お願い致します。

栗石町社会福祉協議会

TEL:

6921

2230

担当：外村



やさしいまごころです
ありがとうございます

(平成二十五年十二月以降受付分)

寄付金

北光コンサル株式会社

代表取締役 岩持 静雄 様

1,000,000円

(福祉活動のために)

33・36会

代表 泉館 興次 様

250,000円

(町の福祉のために)

曹洞宗盛岡一九会 様

46,950円

(福祉活動のために)

社協新入職員紹介

平成二十六年四月一日で採用された職員を紹介します。

皆さんよろしくお願いたします。



栗石町社会福祉協議会
指定居宅介護支援事業所
介護支援専門員

山崎 咲子

平成25年度赤い羽根 共同募金最終募金額のお知らせ

前号の社協だよりにて、町民の皆様にご報告いたしました「平成25年度赤い羽根共同募金運動結果ですが、追加の募金がございましたのでご報告いたします。

- ・自動販売機設置募金（町内2ヶ所） 9,781円
- ・募金箱設置募金（町内4ヶ所） 2,330円

これにより、平成25年度赤い羽根共同募金の総額が2,450,798円となりました。皆様のご協力ありがとうございました。



編集後記

今年降り積もった雪も溶け、少しずつ春の兆しが見えてきたようです。

平成25年度は、夏の大雨災害、冬の大雪等は、町内にも多くの影響を与えています。

次年度は、この経験を町の福祉向上のチャンスとして捉え、新規事業の計画・実施等に活かしていきたいと思っております。

(外)